

わくわく学びの街・下関

下関市教育委員会 生涯学習課
社会教育主事日より
令和6年8月16日

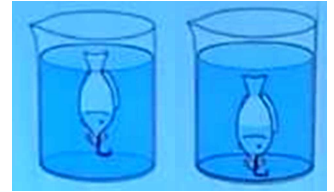


第2回わくわく科楽少年隊「浮力の不思議」



会理事の浅田 宏之氏を講師に迎え、ものの浮力を量って計算したり、ペットボトルを押すと中の魚がクリップをすくうことができる「浮沈子」をつくらしたりしました。子供たちは、浮力が何かを理解し、つくった浮沈子で楽しむことができました。

7月27日(土)に彦島公民館で「浮力の話、水圧実験、工作「浮沈子(ふちんし)」&魚釣りゲーム」をテーマに第2回わくわく科楽少年隊を行いました。山口県アクティ

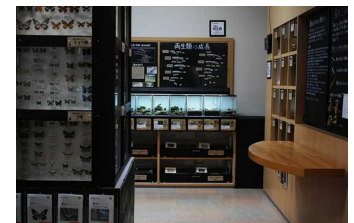


第3回わくわく科楽少年隊「化石レプリカをつくろう！」



さき、化石の解説やサンヨウチュウ、アンモナイト、ピカリアのレプリカ作りの指導をしてくださいました。豊田ホテルの里ミュージアムは、2020年から「自然史博物館」の名称が併記されており、子供たちは館を回りながら様々の生き物の観察も楽しみました。

8月10日(土)豊田ホテルの里ミュージアムで「豊田ホテルの里ミュージアム見学&化石レプリカをつくろう」をテーマに第3回わくわく科楽少年隊を行いました。館長の増野 和幸氏が講師を務めてくだ



特別企画「わくわく宇宙の話」



発を担当された村田 健司氏(秋田大学 国際資源学部 非常勤講師)です。午前、小学4~6年生、午後は、中高生を対象に行いました。講義では、宇宙空間や資源のこと、与えられたミッションをどう乗り越えたのかを教えてくださいました。科学をテーマにした教室はあまり開かれていないので、このような機会にサイエンスの道に進む子供たちが一人でも増えたら嬉しいというのが村田氏の思いでした。宇宙好きの子供たちがたくさん集まり、熱心な質疑応答がなされました。

7月28日(日)特別企画として講演会「わくわく宇宙の話」を行いました。講師は、小惑星探査機「はやぶさ2」の人工クレーター形成装置(SCI)の開

「はやぶさ2」開発に携わった村田先生の講演会
わくわく宇宙の話

【日時・対象】7月28日(日) 理科・科学好きの皆さん
※午前 9:30~11:30 小学4~6年生 ※午後 3:30~ 中学生(保護者同伴可)
※午前 12:30~14:00 小学生 ※午後 3:30~ 中学生(保護者同伴可)
【会場】彦島公民館 5F 研修室1・2 0143-821-1111
【参加費】無料
【申込】0143-821-1111
【申込先】彦島公民館 彦島公民館 彦島公民館 彦島公民館
【講師】村田 健司氏 秋田大学 国際資源学部 非常勤講師 宇宙探査機「はやぶさ2」の人工クレーター形成装置(SCI)の開発者
【お問い合わせ】0143-821-1111
【主催】下関市教育委員会 協力(一社)海保都市部門 DMO
問い合わせ先 Tel:083-231-7968 会場:彦島公民館